

経済産業省同時発表

平成28年9月28日
港湾局 海洋・環境課

港湾における洋上風力発電施設の審査基準の検討を開始します

～「第1回 港湾における洋上風力発電施設検討委員会」の開催～

再生可能エネルギーは、重要な低炭素の国産エネルギー源であり、陸上風力の導入可能な適地が限定的な我が国において、洋上風力発電の導入拡大は不可欠です。

港湾における洋上風力発電施設の円滑な導入の促進のため、経済産業省及び国土交通省は、改正港湾法により創設された公募による占用手続きが的確に運用されるよう、洋上風力発電施設の構造の審査基準の策定に向けた検討を9月30日から開始します。

洋上風力発電等の再生可能エネルギーの導入促進が不可欠とされている中、港湾が洋上風力発電施設の導入適地として有望視されています。

こういった背景を踏まえ、本年5月に港湾法が改正（7月1日施行）され、港湾機能を維持しつつ港湾区域等の有効活用を図るため港湾区域等の占用の許可の申請ができる者を公募により決定する制度（占用公募制度）が創設されましたが、港湾に導入する洋上風力発電施設は、電気事業法及び港湾法に基づく基準に適合していることが必要となります。

各法に基づく審査の効率的な実施及び事業者の負担の軽減を図るためには、経済産業省と国土交通省とが連携し、統一的な考え方に基づく構造の審査基準を作成する等、制度の円滑な導入に向けた技術的な支援が必要です。

そこで、今般「港湾における洋上風力発電施設検討委員会」を設置し、洋上風力発電施設の構造の審査基準の策定に向けた検討を開始します。

記

- 日時 : 平成28年9月30日（金） 16:20～17:20
- 場所 : 経済産業省別館 1階 104会議室
- 議事 : (1) 港湾における洋上風力発電施設の審査基準等の策定方針及びスケジュールについて
(2) 設計技術ワーキンググループの設置について
(3) その他
- 事務局 : 経済産業省 商務流通保安グループ、資源エネルギー庁、
国土交通省 港湾局
- 構成委員 : 別紙1の委員名簿のとおり
- その他 : 傍聴可。冒頭カメラ撮り可。

※傍聴をご希望の方は、9月29日（木）17:00までに別紙2の申込書をFAXにて提出願います。

※傍聴登録された方は、当日16:10までに会場へお越してください。

【問い合わせ先】

国土交通省 港湾局 海洋・環境課 齋木(さいき)、田中(たなか)
TEL(代表) 03-5253-8111(内線46657、46659)
TEL(直通) 03-5253-8674 FAX 03-5253-1653

港湾における洋上風力発電施設検討委員会
委員名簿

平成 28 年 9 月 30 日時点

- 牛山 泉 足利工業大学 理事長
- 清宮 理 早稲田大学 創造理工学部
社会環境工学科 教授
- 石原 孟 東京大学大学院 工学系研究科
社会基盤学専攻 教授
- 後藤 雄三 経済産業省 商務流通保安グループ
電力安全課長
- 松山 泰浩 経済産業省 資源エネルギー庁
新エネルギー課長
- 浅輪 宇充 国土交通省 港湾局 技術企画課長
- 佐々木 宏 国土交通省 港湾局 海洋・環境課長

(○は委員長を表す。敬称略。)

傍聴申込書

傍聴を希望される方は、下記宛先まで F A X にて申込書の提出をお願いします。

送付先 : 国土交通省 港湾局 海洋・環境課 齋木、田中

F A X 番号 : 0 3 - 5 2 5 3 - 1 6 5 3

申込期限 : 平成 2 8 年 9 月 2 9 日 (木) 1 7 : 0 0 締切

◆所属

◆氏名

◆連絡先 (電話番号)

※ 当日は、16:10までに、会場（経済産業省別館1階104会議室）前までお越しください。

※ カメラ取りは、冒頭のみ可です。

※ 会場では、現地の担当者の指示に従って頂きますようお願いいたします。